



### かたぎりかじてん 片桐鍛冶店

令和五年（二〇二三）十二月、浜松市天竜区佐久間町大井にある片桐鍛冶店は九〇年以上にわたる歴史に幕をおろしました。

片桐鍛冶店は、昭和五年（一九三〇）に初代の片桐久太郎が創業し、山林の仕事で使用する鉋や鎌、鋸などの山林刃物を扱っていました。二代目の保雄は、父である久太郎のもとで修業を積みました。最初は久太郎がほとんどの作業を行っていましたが、保雄の技術が上達してくると、地金と鋼を合わせる作

業をはじめとした主な作業を保雄が行い、久太郎が仕上げをするようになったそうです。

片桐鍛冶店では、金原明善が考案し、田中茂助が改良したとされる「明善鎌」または「金原鎌」と呼ばれる下刈り鎌を製作していました。下刈り鎌は、植林木以外の草木を切り払う際に使用します。改良された下刈り鎌は、重みをつけることで刈る動作を容易にし、鎌の首の部分の刃で鉋のように叩き切ることが出来ます。久太郎は天竜区春野町気田の鋸鍛冶屋で修業を終えた後、島田市川根町家山の田中の弟子のもとで修業をしました。久太郎が製作した下刈り鎌はよく切れると評判でしたが、鎌の刃がやわらかく、摩耗が激しかったそうです。保雄は焼き入れした後、再度焼き戻しをし、水で冷却する作業を丁寧に行うことで、刃が硬くなるよう改良しました。

かつて、田中の弟子たちによって、明善鎌または金原鎌と呼ばれる下刈り鎌の製作は受け継がれ、北遠の鍛冶屋にも伝えられました。しかし、それも明善鎌を製作する最後の職人であった保雄が逝去したことに

よって、途絶えてしまいました。動力による機械の使用の増加や林業が衰退してくると、下刈り鎌の購入も減少していききました。その頃から保雄は、物産展や産業祭で製品の販売を始め、山林用の刃物だけではなく、包丁の製作にも取り組んでいます。鍛冶店に残されていた、昭和五四年（一九七九）からの受注帳を見ると、その頃には包丁の製作・販売をしていましたが、まだ、鉋や下刈り鎌の注文の方が多く、包丁の販売が急激に増加するのは、平成二十年代に入ってからです。ご家族からの聞き取りでは、包丁の製作技術は修業して身につけたものではなく、独学で行っていたということでした。

令和六年（二〇二四）六月に、浜松市博物館では、一〇〇点を超える片桐鍛冶店の道具の寄贈を受けました。現在、寄贈された資料の一部を五月二五日まで当博物館で展示しています。

【参考】

『遠州林業文明史 上』(木下恒雄 二〇一三)  
『伝統文化伝承総合支援事業 調査報告書 佐久間町の「山・川に生きる諸用具」等保存活用』(佐久間町教育委員会 二〇〇二)



片桐鍛冶店外観



下刈り鎌

## 【博物館所蔵資料の紹介】

ふいご  
鞆



片桐鍛冶店で焼き入れや焼き戻しをする時に使用した鞆です。鞆には、空気を取り込む吸入弁と排出する排出弁があり、箱の中の獣の皮で覆った板を柄で押し引きすることで往復させ、炉側の下部中央の吹き口から風を送り出します。

片桐鍛冶店には、地金と鋼を合わせ、整形する時に使用する炉と、刀身の焼き入れ、焼き戻しをする時に使用する炉の二つがあります。前者の炉では、送風機を使用して、コークスに火をつけます。後者の炉では、コークスでは高温になりすぎてしまうため、燃料には木炭を使用し、鞆を使用して火をつけていました。焼き入れ作業には微妙な温度管理が必要でした。



鞆の中

## 催し物のご案内

★小展示「重要文化財指定速報展  
伊場遺跡群出土品」  
開催中～5月25日(日)

★小展示「佐久間町の片桐鍛冶店の道具」  
開催中～5月25日(日)

★小展示「昭和の夏の過ごし方」  
6月3日(火)～9月7日(日)

★GW 体験館  
5月3日(土)～5月6日(火)  
・銅鏡風ミニ鏡づくり 5/3 当日予約制  
・火起こし体験 5/4 当日予約制  
・蜷塚の縄文ツアー 5/5  
・「伊場遺跡群出土品」ギャラリートーク 5/6  
・まが玉づくり 5/4、5、6 当日予約制  
・体験型ギャラリートーク 5/4、5、6  
・缶バッジ、マグネットづくり 期間中毎日  
・クイズラリー 期間中毎日

★しじみの森の探求ツアー「火起こし編」  
4月19日(土) 10:00～11:30  
申込不要 先着 50人

★ボランティア説明会  
4月27日(日) 10:00～11:00  
対象 高校生以上  
申込 窓口・電話・ホームページ 4/25 締切

★国際博物館の日 連携公開フォーラム  
「みんなで考える博物館のミライ」  
5月18日(土) 13:30～15:30  
申込不要 先着 60人

★かやぶき屋根の下で聞く日本の昔ばなし  
5月10日(土)・6月14日(土)  
14:00 から 30分程度  
会場 旧高山家住宅(蜷塚公園内)  
参加無料 申込不要



左から  
ホームページ  
X(旧ツイッター)  
インスタグラム



※各事業の詳細は、HPやSNSでご確認ください。  
※イベントは、変更、中止になる場合があります。

浜松市博物館 開館時間：9時～17時

〒432-8018 浜松市中央区蜷塚四丁目22番1号

Eメール：hamahaku@city.hamamatsu.shizuoka.jp

4月～6月の休館日：4/7,14,21,23,28,30 5/7,12,19,26,28, 6/2,9,16,23,25,30

電話：053-456-2208

FAX：053-456-2275

HP：https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamahaku/